

| 科目名 | 授業形態 | 単位数 | 担当教員名 |
|--|------|-----|-------------------|
| 保育実習指導ⅠB | 演習 | 1 | 林 幹士・田中 麻紀子・湊田 陽子 |
| 【授業のテーマ及び到達目標】 保育実習ⅠBに参加するために必要な事項を学ぶ。 保育実習ⅠBの意義、目的、内容を理解する。また、実習記録・指導案の書き方を修得する。実習に必要な心構えを身につける。 | | | |
| 【授業の概要】 保育実習ⅠBが円滑に実施できるよう、理論と実践の両方の側面から準備を行う。各自の課題を確認しながら、講義と演習を通して、保育力の向上をめざす。保育実習ⅠB 対象の施設理解や対象者を理解しようとすることを目指す。保育実習ⅠBに取り組むための心構えをする。 | | | |
| 【全体の授業計画・内容】 | | | |
| 1. 保育実習ⅠBの意義、目的、内容 | | | |
| 2. 実習施設における事前打ち合わせについて、必要書類についての説明 | | | |
| 3. 実習施設について・実習の心構え | | | |
| 4. 実習記録について | | | |
| 5. 児童養護施設の実習 | | | |
| 6. 乳児院の実習 | | | |
| 7. 障がい福祉サービス事業所の実習 | | | |
| 8. 障がい児入所施設の実習 | | | |
| 9. 児童発達支援センターの実習 | | | |
| 10. 実習直前指導 | | | |
| 11. 実習施設へのお礼状作成 | | | |
| 12. 実習報告書の作成 | | | |
| 13. 実習報告会(児童を対象とした施設) | | | |
| 14. 実習報告会(成人を対象とした施設) | | | |
| 15. 保育実習ⅠBにおける課題の確認 | | | |
| 【準備学習の内容】 | | | |
| 予習のあり方:自分で工夫しながら、実習記録や指導案を立ててみること。 | | | |
| 学習のあり方:テキストを読み、施設理解や対象者を理解しようとする事。 | | | |
| 復習のあり方:実習を通して自分の課題を確認し、不足部分を次の実習までに克服できるように、練習や勉強を重ねていく。 | | | |
| 【成績評価】 提出物(100%)により評価する。 | | | |
| 【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】 提出物や保育実習ⅠBの成績評価をもとに個別面談を実施し、つぎの実習での課題を明確化する。 | | | |
| 【テキスト】 岡本 幹彦他『福祉施設実習ハンドブック』みらい 久富 陽子他『幼稚園・保育所実習 指導計画の考え方・立て方』萌文書林 | | | |
| 【参考文献】 適宜お知らせする。 | | | |